

# 学校だより

明治3年3月3日創立

## 立川市立第一小学校



〈令和3年8月30日発行〉

【学校教育目標】

- 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- ◎ 体をきたえ 元気な子

校長 田中 光晴

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」URL <https://www.tachikawa.ed.jp/es01>

## 多様性と調和

校長 田中光晴

長かった夏休みも終わり、学校にいつもの元気な子供たちの姿が戻ってきました。昨年に続き今年の夏も、コロナ禍の自粛ムードの中、夏恒例のイベントや各種行事の多くも見送られる状況ではありましたが、夏の思い出をいっぱい抱え、一回り遅くなった子供たちとの活気に満ちた2学期が始まりました。

この夏の一大イベントと言え、先月24日から開催されている東京オリンピック・パラリンピックでしょう。私も連日、

恐らく生涯、最初で最後の日本での夏季オリンピックをリアルタイムでテレビ観戦しました。昨年オリンピック史上初の延期を経ての今年の大会。コロナ禍の状況において様々な方面で感染症対策が図られる中、実施自体や観戦方法等に関して議論されてきた大会でもありました。

今大会の特徴の一つに女性アスリートの活躍が言われています。女性の競技者の割合がほぼ5割に達し、陸上や水泳での男女混合リレー等、男女混合チームでの種目も増えているという事です。今大会のテーマの一つに「多様性と調和」がありました。「人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無等、あらゆる面での違いを肯定し自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩する」、という大会ビジョンが示されていました。

学校という集団の場においては、個の学びの充実に多様な他者との関わりは欠かせません。自分とは異なる他者との協働は、価値観や考え方、学び方、人間関係力、思いやりの心、社会性、協調性、創造性、コミュニケーション能力等の観点で、子供たちの生活や学習をより豊かなものにします。学校では、日々の教育活動においても、多様な他者と協働して課題解決に当たる場面を意図的に設定し、特に授業においては、対話的な授業展開を中心に学力（主に思考力・判断力・表現力）向上を目指しています。そこには、前提として今大会のテーマでもある「多様性と調和」の考え方があります。個々人の多様性を受容し、調和を図りながら眼前の課題解決に取り組む姿勢は、子供たちが将来属する様々な集団において必須の力となる筈です。

さて、本校においても10月9日（土）に運動会を予定しています。日常の体育科学習や体力作り、集団行動等に係る指導の成果発表の場として貴重な学校行事ではありますが、授業時数確保と感染症対策の観点から、指導時間と演技内容、当日の運営形態については、昨年度同様、配慮していかなければなりません。学習指導要領に示された目標を踏まえ、各学年の子供たちの体力、運動能力、発達段階等を考慮した上で、健康・安全を最優先に演目の設定や練習内容を検討していきます。ご家庭でも、健康観察と十分な休養と睡眠の確保をお願いします。

オリンピックの開催は都市基盤の整備など、目に見えるもののみならず、見えない様々なレガシー（遺産）を残すと言われていています。さあ、今度は本校の全ての子供たちに、オリンピックに負けない程のかけがえのないレガシーを残せる今年の運動会となることを願っています。



保護者の方がトーチを貸してくださいました。